

# 協働で歩んだ10年

## 1 環境学習都市宣言 記念シンポジウムの開催

[平成15年度(2003)]

環境学習都市宣言を記念して開催したシンポジウムでは、講演などのほか、米国バーモント州バーリントン市と、持続可能なまちづくりをともに進めていくことを表明し、共同声明調印式を行いました。



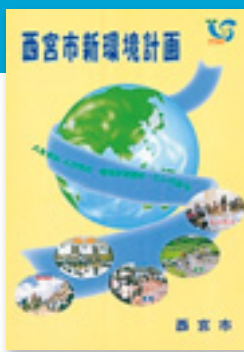
## 年表

### 平成15年度

- 環境学習都市推進市民会議設置
- 市民自然調査の実施
- 剣谷自然保護地区指定
- 環境審議会 環境計画専門部会設置
- 環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律施行
- ① 環境学習都市宣言記念シンポジウムの開催
- ② 環境学習都市宣言
  - ISO14001の認証取得の更新
  - パートナーシッププログラム制度の策定
  - 地球温暖化対策実行計画策定

### 平成16年度

- 旅館業、風俗営業及び店舗型性風俗特殊営業等の用途に供する建築物の建築等の規制に関する条例施行
- ③ 甲山自然学習館オープン
- 「ごみ減量等推進員会議」「西宮市環境衛生協議会」「西宮市消費者団体連絡会」「西宮消費者協会」の四者共催による「買い物袋持参実行委員会」によるマイバッグキャンペーンを開始
- ④ 西宮市新環境計画策定
- ⑤ 環境学習都市宣言こども版行動憲章の策定
- 市役所本庁舎に屋上庭園を整備
- 仁川ピクニックセンター(約32ヘクタール)及び阪急仁川植物園(約6ヘクタール)を阪急不動産株式会社より寄付を受ける(現在の「仁川緑地」)
- 「自治体環境グランプリ」NPO 法人こども環境活動支援協会(LEAF)と合同で受賞



## 4 西宮市新環境計画策定

[平成16年度(2004)]

環境学習都市宣言の理念を具体的にまちづくりに反映するため、新環境計画を策定しました。市民・事業者・行政の参画と協働による推進を重視しています。



## 5 環境学習都市宣言 こども版行動憲章の策定

[平成16年度(2004)]

次世代を担う子どもたちに、西宮市の環境を未来へ残していくことの大切さや、できることを伝えていくため、「こども版行動憲章」を策定しました。分かりやすい言葉でまとめ、子どもたちの環境活動の指針となっています。

## 2 環境学習都市宣言

[平成15年度(2003)12月]

これまでの「文教住宅都市宣言」の基本理念をさらに発展させ、環境学習を通じた持続可能なまちづくりを進めていくことを目標に、全国初の環境学習都市宣言を行いました。



西宮市政ニュース  
平成15年(2003)4月10日号

西宮市民の地域情報誌「宮っ子」  
平成15年(2003)249号



## 3 甲山自然学習館オープン

(当時の名称「ビジターセンター」)

[平成16年度(2004)]

西宮市のシンボルでもある甲山周辺の豊かな自然のすばらしさや、それらを守る大切さを広く伝えていくために、設置しました。建物は環境にやさしい自然エネルギーを使用しています。



### 平成17年度

- 西宮市環境基本条例施行
- 快適な市民生活の確保に関する条例の改正施行
- 自然と共生するまちづくりに関する条例施行
- 甲山自然の家、甲山教育キャンプ場、社家郷山教育キャンプ場が教育委員会から環境局に移管され、甲山自然学習館を含め「甲山自然環境センター」としてオープン
- 地球温暖化防止推進事業所の登録開始
- ⑥ 環境学習ルームが移転し、環境学習サポートセンターとしてオープン
- 第1回環境計画推進パートナーシップ会議開催
- エコアクションカード事業開始
- エココミュニティ会議発足に向けたエココミュニティ会議体験ワークショップの開始(～平成18年2月)
- 西宮市地球温暖化防止講演会開催
- 「循環・共生・参加まちづくり表彰」受賞(環境大臣表彰)
- ⑦ 甲子園浜生物保護地区指定
- 持続可能な開発のための教育(ESD)検討委員会(エコネットワーク会議)発足
- 西宮市初のエココミュニティ会議として学文エココミュニティ会議発足
- 甲山自然環境センター 指定管理者制度を導入



## ⑥ 環境学習ルームが移転し、 環境学習サポートセンターとしてオープン

[平成17年度(2005)]

環境学習活動を多方面から支援し、情報交換の場となる施設としてオープンしました。市内の河川水路に生息する生き物を水槽展示したミニミニ水族館と EWC 事務局が設置され、地域に根ざした活動支援拠点をめざしています。

※EWC:地球ウォッチングクラブ・にしのみや



## ⑦ 甲子園浜生物保護地区指定

[平成17年度(2005)]

貴重な自然環境を有する甲子園浜の一部約10ヘクタールを甲子園浜生物保護地区として指定しました。シギやチドリ類が飛来する4～5月は、その生態系を保護するため立ち入りを禁止しています。



**8 ISO14001の認証返上、  
西宮市独自の環境マネジメントシステムの構築**

**[平成18年度(2006)]**

環境学習都市宣言、新環境計画の策定などを踏まえ、平成13年(2001)3月に取得したISO14001の認証を返上し、独自の環境マネジメントシステムに移行しました。



**9 西宮市地球温暖化防止講演会開催**

**[平成19年度(2007)]**

「ツバルから考える地球温暖化」をテーマに、写真家の遠藤秀一氏、ツバル国のアピネル・ティリ氏による講演会を開催しました。温暖化の影響により海に沈んでしまうといわれているツバルの現状を知り、地球温暖化・環境保全について考える機会となりました。



**平成18年度**

- 甲子園浜生物保護地区の立ち入り制限開始(4~5月)
- 市制80周年記念「エコツアーガイドブック」発行
- 「西宮市における既存戸建住宅省エネルギー推進事業」実施
- 浜脇・香櫨園エココミュニティ会議発足
- 環境レポート作成
- 塩瀬エココミュニティ会議発足
- 甲東エココミュニティ会議発足
- 8 ISO14001の認証返上、西宮市独自の環境マネジメントシステムの構築
- ESD推進協議会発足(2年間)

**平成19年度**

- 「ちきゅうとなかよしカード」事業試行開始
- 生活協同組合コープこうべと西宮市がレジ袋削減協定に調印
- 春風エココミュニティ会議発足
- 9 西宮市地球温暖化防止講演会開催
- 「ふるさとウォーク」実施
- 平木エココミュニティ会議発足
- 10 第1回環境まちづくりフォーラム開催
- 第二次地球温暖化対策実行計画策定
- 西宮市ごみ減量推進計画「チャレンジにしのみや25」策定
- 仁川自然保護地区指定

**平成20年度**

- 11 中核市移行
- 7事業所と西宮市で環境保全協定を締結
- ひょうご・こども環境会議開催
- 個人住宅の壁面・屋上緑化に対する助成を開始
- 「企業の森づくり活動への取り組みに関する協定」生活協同組合コープこうべ、兵庫県、西宮市、(社)兵庫県緑化推進協会で締結
- 快適な市民生活の確保に関する条例の改正施行(歩行喫煙の規制)
- 浜甲子園エココミュニティ会議発足



**12 消費者、市内食品系スーパーマーケットと  
西宮市の三者による  
「西宮市レジ袋削減協定締結式」開催**

**[平成20年度(2008)]**

ごみ減量だけでなく、市民のライフスタイルや事業者のビジネススタイルをより環境にやさしいものへと転換していくため、ごみの減量・資源化を推進する取り組みの一つとして、協定を締結しました。



**13 環境学習都市宣言5周年記念・  
第2回環境まちづくりフォーラム開催**

**[平成20年度(2008)]**

環境学習都市宣言から5年を迎えた記念として環境まちづくりフォーラムを開催しました。5年間の総括と今後の展望と題した講演会やポスターセッションなどが行われました。

## 10 第1回環境まちづくりフォーラム開催

[平成19年度(2007)]

市民・事業者・行政による1年間の環境活動を一堂に会して発表する場として開催しました。パネルディスカッションや講演会、事例発表などを通じて、環境活動への理解を深めました。



## 11 中核市移行

[平成20年度(2008)]

豊かな自然環境や交通の利便性など優れた特性を持ち、子育て世代を中心に市民の増加が続いている西宮市は、中核市に移行しました。阪神間の中核都市として、さらなる西宮市の発展に取り組んでいます。



### 平成21年度

- 都市緑化施策に対し、第28回緑の都市賞内閣総理大臣賞受賞
- 12 消費者、市内食品系スーパーマーケットと西宮市の三者による「西宮市レジ袋削減協定締結式」開催
- 甲陽園エココミュニティ会議発足
- 高木エココミュニティ会議発足
- 13 環境学習都市宣言5周年記念・第2回環境まちづくりフォーラム開催
- 甲子園口エココミュニティ会議発足
- 神原エココミュニティ会議発足
- 西宮市参画と協働の推進に関する条例施行
- 鳴尾東エココミュニティ会議発足
- 山口エココミュニティ会議発足
- 上ヶ原南エココミュニティ会議発足
- 用海エココミュニティ会議発足
- 大社エココミュニティ会議発足
- 第3回環境まちづくりフォーラム開催
- 高須西(現:高須)エココミュニティ会議発足
- 14 持続可能な地域づくりECOプラン策定

### 平成22年度

- 「エコアクションカード」が「市民活動カード」に名称変更
- 甲山309(みわく)プロジェクト除幕式
- 15 住宅用太陽光発電システム補助制度の開始
- 西宮フラワーキャラバンin塩瀬開催(東山台南公園、ナシオンホール)
- 第4回環境まちづくりフォーラム開催
- 第1回エココミュニティ会議交流会開催
- 東日本大震災



## 14 持続可能な地域づくりECOプラン策定

[平成21年度(2009)]

地球温暖化の主な原因とされる人為的に発生する温室効果ガスを、総合的・計画的に削減するための施策や指針を示した計画を策定しました。

## 15 住宅用太陽光発電システム補助制度の開始

[平成22年度(2010)]

地球温暖化対策の一環として、温室効果ガス削減を目的に、居住する住宅に太陽光発電システムを設置する市民に対して補助金を交付する制度を設けました。





**16 環境講演会  
EWC事業20周年記念シンポジウム開催**

[平成23年度(2011)]

平成4年から始まったEWC事業が20周年を迎えることを記念してシンポジウムを開催しました。講演や環境学習活動の展示、パネルディスカッションなどを行い、EWC事業の20年の歩みを振り返りました。



**17 第5回環境まちづくりフォーラムと  
第55回西宮市環境衛生大会を合同開催**

[平成23年度(2011)]

「みんなで考える人と自然の共生～海とわたしたちの関わり～」をテーマにシンポジウムを開催しました。日本貝類学会の奥谷喬司氏と東京海洋大学のさかなクンを講師に迎えた講演会では、自然との共生について楽しく学びました。



平成23年度

- 16 環境講演会 EWC 事業 20 周年記念シンポジウム開催
- 緊急節電対策の取り組み開始
- 西宮フラワーキャラバン in 山口開催(有馬川緑道・山口ホール)
- 鳴尾西エココミュニティ会議発足
- 17 第 5 回環境まちづくりフォーラムと第 55 回西宮市環境衛生大会を合同開催
- 第 2 回エココミュニティ会議交流会開催
- 18 未来につなぐ 生物多様性にしのみや戦略策定

平成24年度

- 夏場の節電対策講習会及び熱中症対策講座の開催開始
- 今津エココミュニティ会議発足
- 西宮フラワーキャラバン in 名塩開催(名塩南児童遊園)
- 東部総合処理センター焼却施設竣工式開催
- その他プラの資源収集開始(国道 2 号より南)
- 第 6 回環境まちづくりフォーラム開催
- 第 3 回エココミュニティ会議交流会開催

平成25年度

- 19 市民自然調査の実施
- 西宮フラワーキャラバン in 山口開催(有馬川緑道)
- 緑のカーテンコンテストを実施
- その他プラ分別回収開始(市内全域)
- 三宣言周年記念コンサート&まちづくり夢トーク開催
- 環境学習都市宣言 10 周年
- 環境学習都市宣言 10 周年記念・第 7 回環境まちづくりフォーラム開催
- 第 4 回エココミュニティ会議交流会開催
- 西宮市再生可能エネルギー・省エネルギー推進計画策定



**18 未来につなぐ  
生物多様性  
にしのみや戦略策定**

[平成23年度(2011)]

人間活動や地球温暖化などの影響から、豊かな自然環境や生態系を守るため、環境保全分野で実施してきた取り組みを整理し、市民・事業者・行政が共有できる基本指針となるよう、策定しました。



**19 市民自然調査の実施**

[平成25年度(2013)]

環境学習都市宣言 10 周年を記念し、町中や水辺で見かけた対象の生き物について、発見した場所の報告をする市民自然調査を実施しました。結果はホームページで発表しています。